

終了することができた。

なお、この催しに対し、外務省並びに文部省の御後援をいただくとともに、社団法人出版文化国際交流会の格別の御協力と御支援をいただいた。

〔2〕 京都大学附属図書館所蔵重要文化財指定図書展

期 間 昭和59年11月5日(月)～11月9日(金)

会 場 附属図書館展示ホール

主 催 京都大学附属図書館

展示品 重要文化財指定図書37種168冊

(1)紙本墨本 万葉集巻16(尼崎本) 1帖

(2) 〃 古今集注20巻(巻18以下欠) 2帖

(3) 〃 清家家学書 34種紙本114冊
巻子本2巻

(4) 〃 兵範記49巻

(併 設)

明治維新関係資料31点

附属図書館の蔵書約52万冊のうちには、約35,000冊にのぼる和・漢・洋の貴重図書があり、文化財保護法(昭和26年法律第214号)に基づき、文化財保護委員会から「重要文化財」の指定を受けているものが、37種168冊を数える。

このような貴重な図書は、学術研究上の重要な資料であり、文化財保護の見地からも、その保存並びに取扱いに格別の配慮が必要であるため、平素は、学内・学外の研究者の用に供するほかは、貴重書庫に収納し、大切に保存しているが、「教育・文化週間」(昭和34年閣議了解)の趣旨に添い、貴重図書のうち「重要文化財指定図書」を広く公開し、文化財に対する関心と理解を深めていただくことにした。また、この機会にあわせて貴重図書を含む「明治維新関係資料」の一部を展示した。

本展は10月末に陳列ケース等を整備したばかりの展示ホールにおいて開催した最初のものであり、このように重要文化財のすべてを一堂に集め、一般公開した最初のものである。期間中、3,500人を超える多数の方々に御高覧いただき、有意義に、かつ盛会裡に終了することができた。

なお、今回の文化財公開にあたり、一般市民の方々への周知について財団法人京都古文化保存協会の御協力をいただいた。

(「京都大学附属図書館所蔵重要文化財指定図書目録」を御入用の方は、当館1階メインカウンター又は閲覧課にお申し出ください。)

昭和58年度附属図書館利用状況(部局別利用状況)

種 別 所属別	閲覧数(冊数・人員)				貸出数(冊数・人員)				合 計		利用比%	
	和	洋	計	人 員	和	洋	計	人 員	冊 数	人 員	冊 数	人 員
教 養	6,011	35	6,046	3,494	4,440	23	4,463	3,345	10,509	6,839	14.2	17.6
法	8,358	14	8,372	4,692	2,201	2	2,203	1,688	10,575	6,380	14.3	16.4
経	899	24	923	544	990	4	994	700	1,917	1,244	2.6	3.2
文	4,937	90	5,027	2,412	3,245	20	3,265	2,090	8,292	4,502	11.2	11.6
教 育	664	7	671	355	470	5	475	332	1,146	687	1.6	1.8
工	3,246	13	3,259	1,952	3,796	6	3,802	2,941	7,061	4,893	9.6	12.6
理	4,243	13	4,256	1,955	3,544	10	3,554	2,674	7,810	4,629	10.6	11.9
農	458	2	487	268	502	4	506	335	993	603	1.4	1.5
医	366	4	370	204	307	2	309	219	679	423	0.9	1.1
薬	193	2	195	94	299	2	301	238	496	332	0.7	0.9
大 学 院	5,737	275	6,012	2,128	3,713	103	3,816	1,957	9,828	4,085	13.3	10.5
職 員	1,920	117	2,037	673	2,748	326	3,074	902	5,111	1,575	6.9	4.1
特 関	4,887	232	5,119	1,112					5,119	1,112	6.9	2.9
研修員他	3,134	69	3,203	970	1,034	21	1,055	557	4,258	1,527	5.8	3.9
合 計	45,080	897	45,977	20,853	27,289	528	27,817	17,978	73,794	38,831	100.0	100.0

※ 当該年度は新館開館のため59日館臨時休館